



南海トラフ地震対応プログラム調整会議の初会合。今後の協力体制について話し合われた



南海トラフ地震に対応するための課題などを説明するアムダグループの菅波代表

② 8599) 問い合わせ 危機管理室 (☎ 8599)

市では、昨年8月に香川県丸亀市、認定特定非営利活動法人アムダと、「災害時応援協定」を締結。今後発生しうる南海トラフ地震が起こった際、円滑に支援が行える体制づくりを進めています。

協定を締結している3者をはじめ、南海トラフ地震による甚大な被害が想定される四国沿岸地域の関係自治体と地震発生時の支援体制について協議する、「南海トラフ地震対応プログラム調整会議」の初会合を6月27日、丸亀市の消防本部で開催しました。総社市、丸亀市、アムダのほか、アムダが災害時の支援協定を結んでいる徳島県、高知県と両県の計5市町の担当者ら約110人が出席。同会議で南海トラフ地震が発生した場合、震源地から遠く、津波の心配のない総社市に合同災害対策本部を設置することが決定。震災により予想される被害や医療チームが被災地で十分な活動をするための課題なども話し合われました。

市長は、「アムダと自治体が協力し合うことで、より多くの命を守ることができる」と述べ、関係自治体などに協力を呼び掛けました。

同会議は、9月に総社市で第2回目の会合が開かれる予定。自治体の受け入れ体制の整備が確認できれば国内外に協力を呼び掛けます。

南海トラフ地震対応プログラム調整会議

市域を越えて命を救う

はじめ、南海トラフ地震による甚大な被害が想定される四国沿岸地域の関係自治体と地震発生時の支援体制について協議する、「南海トラフ地震対応プログラム調整会議」の初会合を6月27日、丸亀市の消防本部で開催しました。総社市、丸亀市、アムダのほか、アムダが災害時の支援協定を結んでいる徳島県、高知県と両県の計5市町の担当者ら約110人が出席。同会議で南海トラフ地震が発生した場合、震源地から遠く、津波の心配のない総社市に合同災害対策本部を設置することが決定。震災により予想される被害や医療チームが被災地で十分な活動をするための課題なども話し合われました。

市長は、「アムダと自治体が協力し合うことで、より多くの命を守ることができる」と述べ、関係自治体などに協力を呼び掛けました。

相馬市の消防団と意見交換

市では今年2月、福島県相馬市と「災害時相互応援協定」を締結。こうした縁により、7月3日に相馬市の消防団員と職員17人が来総。市消防団員ら26人との意見交換会を総合福祉センターで開催しました。

同会では、東日本大震災を経験した相馬市の消防団員から、地震発生時の連絡体制の充実や日々の防災訓練の重要性などの説明があり、市消防団員らは近い将来発生が懸念されている、南海トラフ地震の備え方について学びました。

市長は、「南海トラフ地震に対応し、総社市民の命を守るため、相馬市の消防団から学ぶべきことは多い」と述べました。

問い合わせ 危機管理室 (☎ 8599)



相馬市の消防団員から東日本大震災の教訓を聞く市消防団員ら。7月21日、22日には、市消防団員らが相馬市を訪れ、防災備蓄倉庫を視察するなど、防災研修を行います



6月26日に山手小学校で行われた総社東中学校3年生によるピア・サポート

ピア・サポート活動とは？

子ども同士で仲間を思いやり、相互に支えあう活動です

「だれもが行きたくなくなる学校づくり」のプログラムの1つとして市内の全学校園でピア・サポート活動に取り組んでいます。

子どもの対人関係能力や自己表現能力などの向上を図るとともに、子ども相互の人間関係を豊かにする活動です。学校園内の異なる学年だけでなく、幼稚園と小学校、小学校と中学校など学校園を越えた学習の場を設定し、交流活動を行っています。

サポートを受けてうれしいと感じる体験と、自身が他人の役に立ったり貢献したりする経験によって、子どもの規範意識や自尊感情を高めることをねらいとしています。

問い合わせ 学校教育課 (☎ 8358)



小学生の目線に立ち、分かりやすくサポートする

そうじゃ
大好きっ子
育てよう

学校給食 おすすめレシピ

ゴーヤチャンプルー



●材料 (4人分)

- 豚もも肉…200g ●木綿豆腐…400g
- ゴーヤ…50g (小1/2本) ●タマネギ…200g (中1個)
- モヤシ…150g ●ニンジン…40g (中1/4本)
- ピーマン…20g ●ごま油…小さじ2
- 調味料…みそ=大さじ1、砂糖=大さじ1、しょうゆ=大さじ1、中華の素=小さじ2、塩・コショウ=少々

●作り方

- ①豚もも肉はひと口大、ゴーヤは縦半分にして種を取り5mm幅に切り、塩でもみ、水につけておく。タマネギは薄くし形切り、ニンジンは5mm幅の千切りにする。ピーマンは湯につけてもどし、木綿豆腐は手でつぶしておく。
- ②鍋にごま油を熱し、豚もも肉を強火で炒め、肉の色が変わったら、タマネギ、ニンジンを入れ、タマネギの色がすすき通ってきたら、ゴーヤを入れて炒める。
- ③ゴーヤが固めに煮えたら調味料を入れて混ぜ、モヤシ、ピーマン、木綿豆腐を入れ、再び沸騰したら、塩とコショウで味を調える。

その他の献立 ごはん、牛乳、キュウリとワカメの酢の物、冷凍パイ、野菜ふりかけ